

Keio-Formula.Com News Mail !!

11月に入りだんだん冬らしくなってきました！イマイチ暖房のきかないKeio-Formula.Comのガレージですが、ポットとインスタントコーヒーで寒さを乗り切ろうと思います！

今月も色々なことがありました。どうぞご覧ください！！

<INDEX>

1. 東京ビッグサイト・学生フォーミュラ展示会
2. 今月の活動 ~ フレームモックアップ製作
3. OB 現役交流会が開催されました！
4. スポンサー様一覧

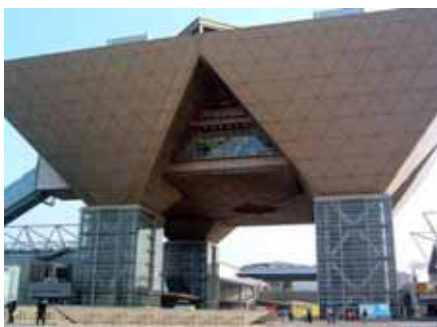
1. 東京ビッグサイト・学生フォーミュラ展示会

11月1日(月)から8日(月)の8日間、我々がマシンKF-02を東京ビッグサイトに展示させていただきました。この期間、東京ビッグサイトではJIMTOF2004 日本国際工作機械見本市が開催され、その中の企画展示としてKF-02を出展させていただきました。その展示場所がエントランスホールから非常に近いということもあって、大勢の方が見に来て下さいました。より多くの方にマシンをご覧頂く良い機会となりました。

この8日間のあいだ、私達チームメンバーは、展示ブースで毎日ひとりずつ交代で説明員としての仕事をしました。この際、慶應義塾大学の他には、上智大学、神奈川工科大学、東京大学のマシンも展示され、他チームのマシンを実際に見ることもできて良かったですと思います。もちろんあれだけ多くの工作機械の展示を見ることができたことも貴重な経験になり、実際に使って見たいような機械がたくさんありました。

このような機会が再びあるのなら、是非また展示させていただきたいと思いました。

また当日展示ブースまでわざわざお越しくくださったスポンサー、OBの皆様、本当にありがとうございました。(船越)



2. 今月の活動 ～フレームモックアップ製作

10月23日、2005年度のフレームの居住性を確認する為に、廃材置き場にあった角材を再利用して、3D-CADソフトで描いたフレームを試作してみました。

試作に使った角材は全て40mm×30mmの木材で、実際のフレームに用いる鋼管より太く製作は容易でしたが、あまり忠実には具現化できませんでした。必要はありませんでしたが、木材と木材の接合部には柄加工をしたり、接合面を広げるために斜めに切断したりして、綺麗に仕上げたかったのですが、時間も道具も足りず出来ませんでした。仕方なく薄手のベニヤ板を当て、接着剤と大量の釘で作りましたが、ベニヤ板で補強するには、結合する2本の角材の面が同一平面上になくなくてはならず、使い勝手が悪かったです。こんな事があって、ヘビーデューティーな見た目に成りました。



特に難しかった事と言えば、フロントフープやメインフープのカーブを再現することでした。実際には多角形にしましたが。更にフロントフープのカーブしている部分に、左右で非並行のアップフレームが繋がる為、木材を切断する角度等を求めたり、その通りに切断し、接合したりするのが面倒になるはずでした、が、実際はそこまでやる気力も時間も残っていなく断念しました。作り始めてから、木材の断面が平行四辺形の様に変形していたり、全体的に縮んでいたりに気づき、手遅れになってしまった事もあり、意外に大変な作業でした。

ようやく完成したと思っても、フロントフープを 10° 前方に傾けるといふ、ドライバーの居住性を確認するには非常に重要な事を忘れていて、愕然としました。その場凌ぎですが、力づくで曲げて完成としてしまいました。

何とか完成したフレームのモックアップに、ようやく乗れた時は嬉しかったのですが、すぐに色々な問題点が浮き彫りに成りました。モックアップが設計値と多少ずれている事を差し引いても、メインフープの R が小さく、低い為、ドライバーの乗降性がひどく悪かったのです。更にフロントフープより前の部分が長過ぎたり、幅が広過ぎたり、ドライビングポジションを取った状態でドライバーの寸法を測って設計したにもかかわらず色々な問題が発覚しました。

残念な気持ちも少しはありますが、早めにモックアップを作ってみて本当に良かったです。ドライバーの居住性や乗降性が分かっただけでなく、実際に鋼管でフレームを作るときの手順や、製作に必要な数値がよく理解でき、try& error はもの作りの基本であるかなと改めて思えました。この経験を生かしてより良いマシンを作って行こうと思います。(菅澤)



このモックアップはなんと一年の菅澤が一人でがんばって製作しました！

また今月 20 日にはマイスタークラブの方々に矢上ガレージまでお越しいただきました。設計構想など多岐に渡り相談に乗って頂き、とても勉強になりました。

ありがとうございました！

3. OB 現役交流会が開催されました！

去る、10月31日OB現役交流会が催されました。多数のOBの方々にご出席頂き、和やかな雰囲気の下、大きな問題もなく進行することが出来ました。

午前の部では、2004年度の活動や2005年度の活動計画の発表等があり、午後の部では本会のメインイベントである懇親を目的とした昼食会がありました。昼食会では、OBの方々には色々なお話をお聞かせいただき、大変参考になりました。また、新たに技術的なサポートを頂ける事となり、とても心強く、OBの方々同士のお話からは、私たち現役の事をとても深く考えて下さっていることが感じられ、期待に応えたいという気持ちが一層強くなりました。午前は緊張していたせいか、あまりよく覚えていませんが、午後になってからは時間の流れがとても早く感じられ、濃い時間を過ごせたように思います。不備が多かったにもかかわらず、OBの皆様にも楽しんで頂けた様で、安心できました。記念撮影をして閉会となりましたが、ただひとつ心残りだった事が、皆様の目の前で、私たちが作り出した車を走らせることが出来なかった事です。来年のOB現役交流会では屹度走らせますので是非ご参会ください。お待ちしております。

今回ご出席頂いた方々、OBの方々に日頃の感謝も含め、この場を借りてお礼を申し上げます。今後ともOBの方々との交流を深めつつ、FSAE活動を頑張っていきたいと思っておりますので、ご支援、ご指導のほどよろしくお願い致します。有難うございました。

(菅澤:司会担当)

今月、このOB・現役交流会をきっかけに電装についてご指導頂けることになりました、近藤様にもご来校頂きました。



お昼は7階にある広間で食べました！
見晴らし最高！

4.スポンサー様一覧

いつもご支援頂き本当にありがとうございます！

株式会社ケーメックス様に今月よりご支援頂くことになりました。
どうぞよろしくお願い致します。

シティカート様の御名前が先月号のニュースメールから抜けておりました。本当に
申し訳ございませんでした。

有限会社 A&B 設計

NTN 株式会社

Castrol 株式会社

株式会社カネヒロ

関西ペイント株式会社

漢洋堂

株式会社ケーメックス

株式会社ケーヒン

有限会社小林機工

自工研 OB 会

子午線コンパウンド

シティカート

株式会社シバックス

新日本コア株式会社

ソリッドワークス・ジャパン株式会社

東亜合成株式会社

日本ケーブル・システム株式会社

有限会社ノーブ

本田技研工業株式会社

有限会社溝口製作所

三菱ふそうトラック・バス株式会社

株式会社プロト

株式会社武蔵野香料科学研究所

株式会社武蔵野香料科学研究所

矢上キャンパス機械科実習室

株式会社 RALLI ART

(敬称略・50音順)

このメールマガジンに対してのご意見・ご質問だけではなく、マシンのこと・チームのこと・部員のことなど、どんなことでも構いませんので何かございましたらご連絡ください。

Keio-Formula.Com News Mail !! vol.9 2004/9/8 発行

発行:慶應義塾大学 自動車工学研究会

編集者:及川 瀬良美

〒223-8522 横浜市港北区日吉3 - 14 - 1

URL <http://www.keio-formula.com/>

ご意見・ご質問は formula_la_vie@hotmail.com までお寄せください。